

# 2023 年度秋季中部学生ヨット選手権大会

---

共同主催	中部学生ヨット連盟 中部日本大学 OB ヨット連盟 (JSAF 特別加盟団体) 愛知県ヨット連盟
大会期間	2023 年 9 月 16 日 (土) ~ 2023 年 9 月 17 日 (日)
開催地	愛知県蒲郡市海陽町 1-7 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

---

## レース公示

### 略語

- 「SP」 レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。  
これは規則 63.1 及び A5 を変更している。当該委員会はその規則の違反を抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定される。
- 「NP」 艇による抗議の根拠とならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。

### 1. 規則

- 1.1 本大会は「セーリング競技規則 2021-2024」(以下、『規則』という)に定義された規則を適用する。
- 1.2 規則 41 に以下を追加する。  
『(e) 自チーム内での情報の交換』
- 1.3 規則 60.1(b)に以下を追加する。  
『ただし、艇は、自チームの他艇から受けた損傷または障害に基づいて、救済要求を行うことはできない。』
- 1.4 付則 P が適用される。
- 1.5 付則 T が適用される。
- 1.6 SCIRA 規則の「国内及び選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。

### 2. 大会を管理する文書

- 2.1 本大会を管理する以下の文章は、全日本学生ヨット連盟にて入手できる。
- 2.2 <https://www.zennihon201809.com/>
  - ① 全日本学生ヨット連盟規約
  - ② 470 級学連艇申し合わせ事項
  - ③ スナイプ級学連申し合わせ事項
  - ④ 艇体への大学名表示に関する申し合わせ事項

### 3. 艇. 装備. セール

- 3.1 各クラスとも 1 チーム 3 艇とする。なお、各チームとも 1 艇の予備艇を認める。
- 3.2 セールは各チーム 3 セットする。なお、各チームとも 3 セットの予備セールを認める。
- 3.3 470 級について、以下のとおりとする。
  - ① 2023 年団体登録を完了していること。
  - ② セールは基本計測が完了していること。また 470 協会に登録された艇以外のセール番号を使用してはならない。
  - ③ メイン・セールとスピナーカーのセール番号は同一でなければならない。

- 3.4 スナイプ級について、以下のとおりとする。
- ① 2023 年 SCIRA 登録が完了していること。
  - ② スナイプクラスの今年度新調したセールは、2023 年の基本計測を完了していること。また 2023 年 SCIRA に登録済の艇以外のセール番号を使用してはならない。
- 3.5 予備艇使用は破損の場合のみとし、最初の適当な機会にレース委員会の許可を得なければならない。
- 3.6 両クラスとも同一のセール番号を同時に複数の艇で使用してはならない。
- 3.7 セール交換は破損、紛失の場合のみとし、最初の適当な機会にレース委員会の許可を得なければならない。
- 3.8 個人用浮揚用具（ライフ・ジャケット）は、最低規格 ISO 12402-5、または USCG Type III、または AS4758 LEVEL50 または同等の個人用浮揚用具を使用しなければならない。膨張式ライフ・ジャケットは認められない。

#### 4. 広告

艇は、主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

#### 5. 参加資格

参加チームの競技者は、以下の事項を満たしていなければならない。

- ① 2023 年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- ② 全日本学生ヨット連盟規約第 6 条に定められた競技出場資格を満たしていること。
- ③ 470 級の競技者は、日本 470 協会の 2023 年度団体登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
- ④ スナイプ級の競技者は、2023 年 SCIRA 会員（Junior 会員、Senior 会員）であること。  
会員区分については、（一社）日本スナイプ協会ホームページを確認のこと。  
<https://www.scirajapan.com/>
- ⑤ 参加チームの監督およびコーチは、2023 年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- ⑥ スポーツ安全保険（人身・物損補償）相当の保険に加入していること。

#### 6. 参加申し込み

- 6.1 参加資格を満たしたチームは、申込期日までに以下の手続きを完了させ、公示 7 に該当する参加料を振り込むことで参加申し込みが完了する。

【参加申し込みフォーム】の該当する参加申込書を完成させ送信する。

【参加申込書フォーム】

[参加申込書-1 一般事項申込フォーム](#)

[参加申込書-2 470 艇登録フォーム](#)

[参加申込書-3 470 選手申込](#)

[参加申込書-4 スナイプ艇登録フォーム](#)

[参加申込書-5 スナイプ選手申込](#)

[参加申込書-6 支援艇許可申請](#)

- ① 中部学生ヨット連盟に年間登録しているものから変更がある場合、PDF ファイルに変換したものを電子メールで提出する。
  - 競技者、監督、コーチ全員が『2023 年度(公財)日本セーリング連盟』の会員であることの証左。

- 470 級は「INTERNATIONAL 470 CLASS MEASUREMENT FORM」の写し。  
2011 年 7 月 29 日以前に登録された艇は、上記に加え「計測登録証明書」の写しでも可能。
- スナイプ級は「スナイプクラス計測証明書」の写し。  
【提出先電子メールアドレス】 [chubu. icyf@gmail.com](mailto:chubu icyf@gmail.com)

② 参加申込期日

2023 年 9 月 10 日(日)17 時(厳守)

- 6.2 期日を過ぎてからの艇、セールまたは競技者、支援者の追加変更登録は、主催団体を納得させる合理的な理由を必要とする。

## 7. 参加料

- 7.1 参加料等は以下のとおりとする。

① 参加料

30,000 円/1 校・1 クラス

但し参加艇数が 1 艇の場合は、15,000 円/1 校とする。

- ② 上記参加料には、豊田自動織機海陽ヨットハーバーの使用料は含まれないため艇保管料及び給水設備使用料、支援者艇関連費は、参加チームの責任でハーバー窓口にて手続きを行い支払うこと。

【振込先】

三菱 UFJ 銀行 松阪支店 店番 532 普通口座 0090156

口座名義 チュウブガクセイヨットレンメイ イシクラ トシヒロ

【振込者の入力】

振込は、大学名毎にまとめて振り込みをする。 例 ○○ダイ

- 7.2 申し込み後の返金は一切応じない。ただし、公示 18 により大会が中止された場合のみ、参加料より必要経費を差し引いた額を返金する。

## 8. 日程

- 8.1 本大会の日程は以下のとおりとする。

9 月 16 日(土) 8:00 - 8:15 受付(申込み内容に変更がある場合のみ)

9 月 17 日(日) 17:00 表彰式 レース終了時間により早めることがある。

レース日に行われるレース数は次のとおり計画する。

日程	470 級	スナイプ級
9 月 16 日(土)	5	5
9 月 17 日(日)	3	3

- 開会式を 8:30 に行う。
- 毎日 8:40 よりブリーフィングを実施する。
- 9 月 16 日は 10:00、9 月 17 日は 9:45 に 470 級の第 1 レース最初の予告信号を発する。  
スナイプ級の予告信号はその後に適宜発せられる。

- 8.2 本大会のレース数は、各クラス最大 8 レースを予定し 1 レースをもって大会成立とする。

- 8.3 計画しているレースを完了させるため、当日までの計画に対して 1 レースを越えない限りレースを前倒しすることがある。また、計画通り実施できなかったレースは、翌日以降計画数を超えて実施することがある。レースを前倒しする場合は、当日のブリーフィングで周知する。

- 8.4 9 月 16 日は、15:01 以降、9 月 17 日は、13:01 以降に予告信号は発せられない。

## 9. 帆走指示書

帆走指示書は 2023 年 9 月 16 日(土)までに、大会ホームページに掲示する。

## 10. レース・エリア

【添付図 A】は「レース・エリア」を示す。

## 11. コース

【添付図 B】は、艇が帆走するコースを示している。

## 12. 得点

- 12.1 クラス別のチーム得点は、完了した全てのレースにおける各チーム 3 艇の得点の合計とし、より得点の少ないチームを上位とする。この項は規則 A2.1 を変更している。
- 12.2 クラス別のチーム得点がタイとなった場合は、規則 A8 の「艇」を「チーム」に置き換えてタイを解く。
- 12.3 参加艇数が 3 艇未満のチームについては、艇数が 3 艇となるように仮想の艇を設定する。ただし、仮想の艇は規則 A5.2 の「シリーズに参加した艇の数」には含まれない。また、略語は DNC とする。これは規則 A5.2 を変更している。
- 12.4 総合得点は両クラスのシリーズ得点を合計とし、より得点の少ない大学を上位とする。ただし、片クラスのみ出場している大学については総合順位の対象外とする。
- 12.5 総合得点がタイとなった場合、各大学の各クラスのレース得点を、両クラスともすべて良い順に並べて、規則 A8.1 に準じて解く。それでも解けない場合には、その大学の各クラスの、最終レースにおけるレース得点を合計し、その合計得点が低いほうを上位とする。
- 12.6 規則 90.3(b)に規定された失格（「DNE」）に対する得点は、参加艇数に 5 を加えた得点とする。これは規則 A5.2 を変更している。
- 12.7 掲示されたレースまたはシリーズの成績結果の中に誤りがあるとして照会する場合、19 にある『リクエストシート』を用いて照会することができる。

## 13. 賞

賞は次のように与えられる。

順位	総合	各クラス
優勝	総合優勝旗（持ち回り）、賞状	賞状
2 位・3 位	賞状	賞状

## 14. 支援者・支援者艇

- 14.1 [NP] [DP] 支援者艇は、大会期間中いつでも連絡が取れる携帯電話の番号を支援者艇登録フォームにて登録すると共に、支援者用 LINE グループチャットに登録する必要がある。携帯電話等の通信手段は、支援者艇にてそれぞれ準備する。
- 14.2 [NP] [DP] 支援者艇が乗員の乗降、機材の積込み、積下ろしのために一時的に豊田自動織機海陽ヨットハーバーに入港する場合でも、ヨットハーバー事務室にて所定の手続きを行い、使用料を支払わなければならない。
- 14.3 支援者艇は、常時登録した携帯電話に出られるようにしなければならない。また、V 旗が掲揚された場合は、支援者用 LINE グループチャットの確認を常時行わなければならない。これは、規則 37 を変更している。

## 15. 責任の否認

この大会の競技者、支援者は自分自身の責任で参加する。規則3『レースをすることの決定』参照。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 16. 大会期間中の肖像権及び個人情報の公開

大会期間中の艇、競技者、支援者に関する写真、動画等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。参加申し込みにあたり提出された個人情報は、本大会の情報発信をするメディアを除き、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

主催者の判断により、大会情報の発信のため、名前、所属、セール番号、学年、写真、動画が含まれる内容の記事や「エントリーリスト」「成績表」などについて、大会ホームページやSNSに掲載されることがある。

## 17. 問合せ先

本大会に関する問い合わせ先は、大会ホームページにあるリクエストシートにて行う。

[リクエストシート](#)

[大会ホームページ](#)

【添付図A】 「レース・エリア」



【添付図B】 「コース図」

START→M1→M2→M1→M2→FINISH

